

# 岡山県の景気観測調査

(平成25年4～6月期実績)

平成25年7月26日

岡山県商工会議所連合会

- 1. 調査方法** FAXによるアンケート
- 2. 調査内容** 景況のほか、生産額・売上額など10項目  
①平成25年4～6月期を前年同期と比較  
②平成25年7～9月期の先行き見通しを平成25年4～6月期と比較
- 3. 調査時期** 6月下旬
- 4. 調査対象** 県下商工会議所会員企業579社
- 5. 有効回答数** 555社 (回収率95.8%)

製造業	194社	食料品29社	繊維関連34社	紙・印刷・出版20社	機械金属33社	電気・精密機械13社	鉱業・窯業・土石10社	輸送用機械器具15社	その他40社
建設業	83社								
卸売業	77社								
小売業	97社								
サービス業	104社								
- 6. 調査開始時期** 平成10年12月
- 7. DI(デフュージョン・インデックス)方式**

DIは各調査項目について判断の状況を示す。  
ゼロを基準として、プラスの値は景気の上向き傾向(「良い」)の回答割合が多いことを示し、マイナスの値は景気の下向き傾向(「悪い」)の回答割合が多いことを示す。  
 $DI = (\text{増加・好転など「良い」の回答割合}) - (\text{減少・悪化など「悪い」の回答割合})$
- 8. 問い合わせ先** 岡山商工会議所 企画振興部  
TEL (086) 232-2262

## 平成25年4～6月期「景況概要」

### 「景況は横ばいで推移、原材料等コスト高が懸念材料」

景況全体では、DI値がマイナスで横ばいとなった。卸売業でマイナス幅が縮小したが、製造業、建設業、小売業、サービス業でわずかにマイナス幅が拡大した。項目別では、生産額・売上額DIが3期連続でマイナス幅が減少し改善傾向にある一方で、原材料・商品仕入価格DIが2期連続でマイナス幅が拡大し、製造業や建設業の収益改善の阻害要因になっている。先行き見通しDIはマイナス幅が縮小しており、回復への期待感が見られる。

### 1. 景況

総合DI（好転－悪化）は▲22.0と1～3月期に比べマイナスで横ばいであった。

業種別では、卸売業でマイナス幅が縮小したが、製造業、建設業、小売業、サービス業でマイナス幅が拡大した。

### 2. 生産額・売上額

総合DI（増加－減少）は▲14.6と1～3月期に比べ3.9ポイントマイナス幅が縮小した。

業種別では、製造業、卸売業、小売業でマイナス幅が縮小したが、サービス業でマイナス幅が拡大した。

### 3. 受注額

総合DI（増加－減少）は▲14.5と1～3月期に比べ0.5ポイントマイナス幅が縮小した。

業種別では、製造業でマイナス幅が縮小した。しかし、建設業でマイナス幅が拡大した。

### 4. 原材料・商品仕入価格

総合DI（下降－上昇）は▲27.2と1～3月期に比べ7.6ポイントマイナス幅が拡大した。

業種別では、卸売業、サービス業でマイナス幅が縮小したが、製造業、建設業、小売業でマイナス幅を拡大させた。

### 5. 製品・商品販売価格

総合DI（上昇－下降）は▲8.6と1～3月期に比べ1.7ポイントマイナス幅が縮小した。

業種別では、製造業、小売業、サービス業でマイナス幅が縮小し、卸売業ではプラスマイナスゼロで横ばいであった。

### 6. 製品在庫・商品在庫

総合DI（減少－増加）は5.9と1～3月期に比べ1.5ポイントプラス幅が拡大した。

業種別では、製造業でマイナスからプラスへ転換したが、卸売業、小売業、サービス業ではプラス幅が縮小した。

### 7. 資金繰り

総合DI（好転－悪化）は▲16.8と1～3月期に比べ3.3ポイントマイナス幅が縮小した。

業種別では、製造業、建設業、卸売業、小売業でマイナス幅が縮小したが、サービス業でマイナス幅が拡大した。

### 8. 採算（収益）

総合DI（好転－悪化）は▲27.0と1～3月期に比べ2.7ポイントマイナス幅が縮小した。

業種別では、卸売業、小売業、サービス業でマイナス幅が縮小、建設業でマイナスで横ばいであったが、製造業でマイナス幅が拡大した。

### 9. 従業員（常用）

総合DI（不足－過剰）は2.9と1～3月期に比べ1.8ポイント減少し、プラス幅が縮小した。

業種別では、小売業、サービス業でプラス幅が拡大、卸売業でマイナスからプラスマイナスゼロへ転換した。しかし、建設業でプラス幅が縮小、製造業でプラスからマイナスへ転換した。

### 10. 従業員（臨時）

総合DI（不足－過剰）は5.7と1～3月期に比べ2.3ポイント減少し、プラス幅が縮小した。

業種別では、小売業、サービス業でプラス幅が拡大した。しかし、製造業、卸売業ではプラス幅が縮小、建設業でプラスからマイナスへ転換した。

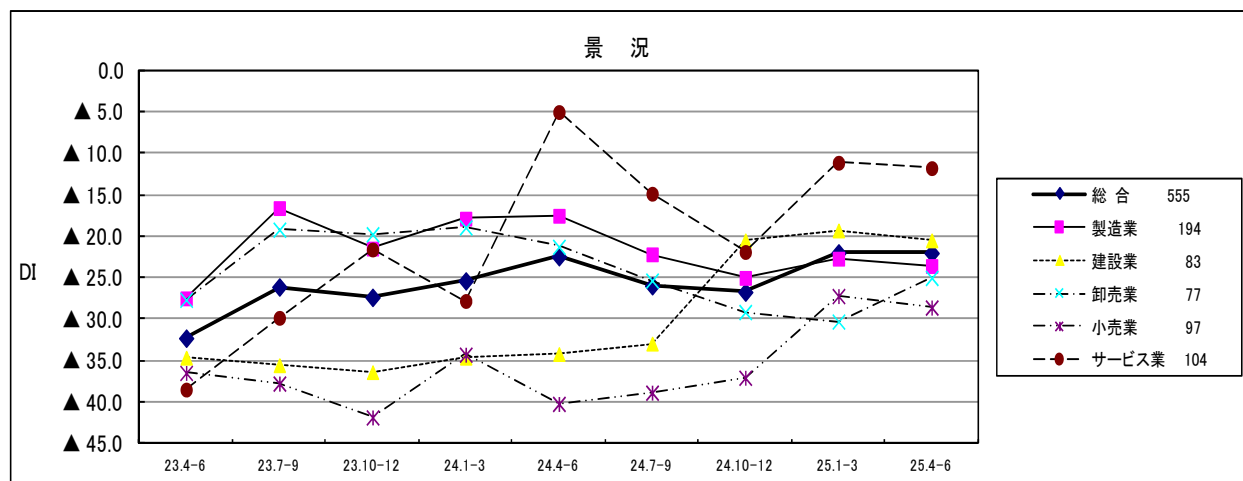
# 1. 景況

## (1) 全体

総合DI（好転－悪化）は▲22.0と1～3月期に比べマイナスで横ばいであった。業種別では、卸売業でマイナス幅が縮小したが、製造業、建設業、小売業、サービス業でマイナス幅が拡大した。

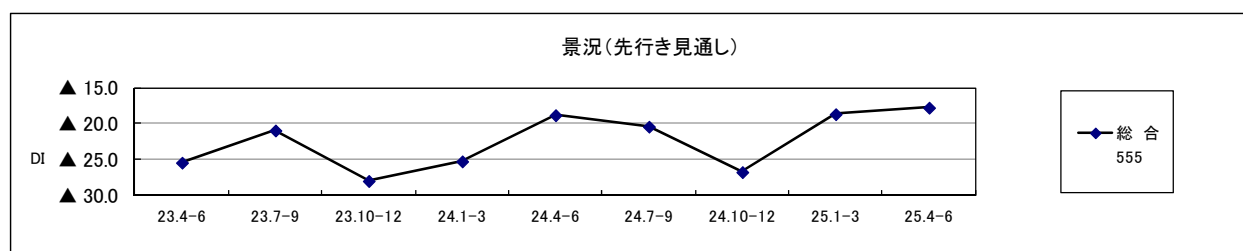
平成25年7～9月期の先行き見通し総合DIは▲17.7（前回調査時の先行き見通し総合DI ▲18.6）となり、マイナス幅が縮小する見通し。

景況		23.4-6	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6
総合	555	▲32.3	▲26.1	▲27.3	▲25.4	▲22.4	▲25.9	▲26.7	▲22.0	▲22.0
製造業	194	▲27.5	▲16.6	▲21.5	▲17.9	▲17.5	▲22.2	▲25.0	▲22.7	▲23.6
建設業	83	▲34.6	▲35.5	▲36.4	▲34.6	▲34.2	▲32.9	▲20.5	▲19.3	▲20.5
卸売業	77	▲27.6	▲19.2	▲19.7	▲18.9	▲21.3	▲25.3	▲29.1	▲30.3	▲25.0
小売業	97	▲36.4	▲37.7	▲41.8	▲34.3	▲40.2	▲38.8	▲37.0	▲27.2	▲28.6
サービス業	104	▲38.5	▲29.8	▲21.6	▲27.8	▲5.0	▲14.9	▲21.9	▲11.1	▲11.8



### <参考> 先行き見通し

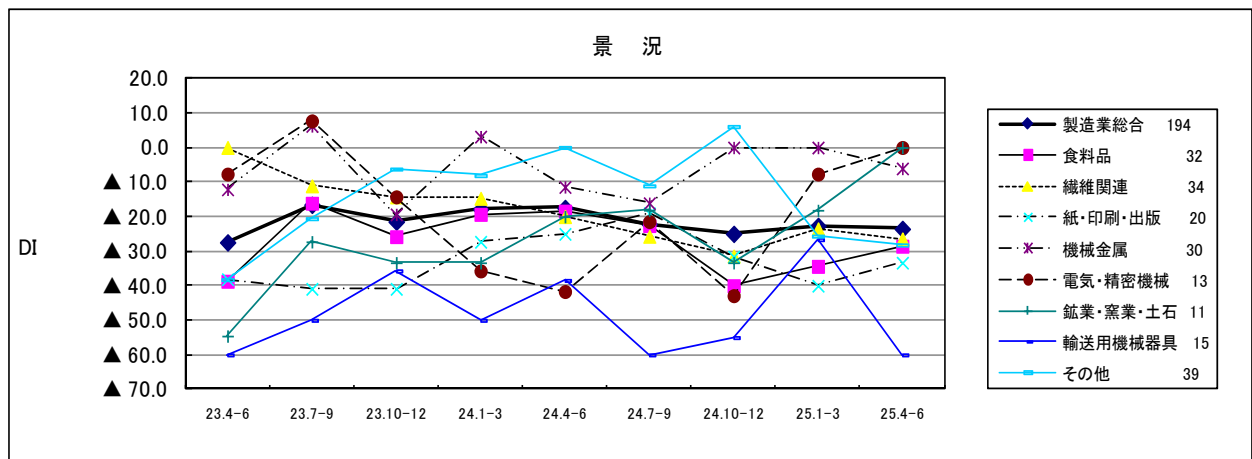
先行き見通し		23.4-6	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6
総合	555	▲25.4	▲20.9	▲28.0	▲25.2	▲18.8	▲20.4	▲26.7	▲18.6	▲17.7



## (2) 製造業の内訳

電気・精密機械、鉱業・窯業・土石ではマイナスからプラスマイナスゼロへ転換、食料品、紙・印刷・出版ではマイナス幅を縮小した。しかし、機械金属ではプラスマイナスゼロからマイナスへ転換、繊維関連、輸送用機械器具、その他ではマイナス幅を拡大させた。

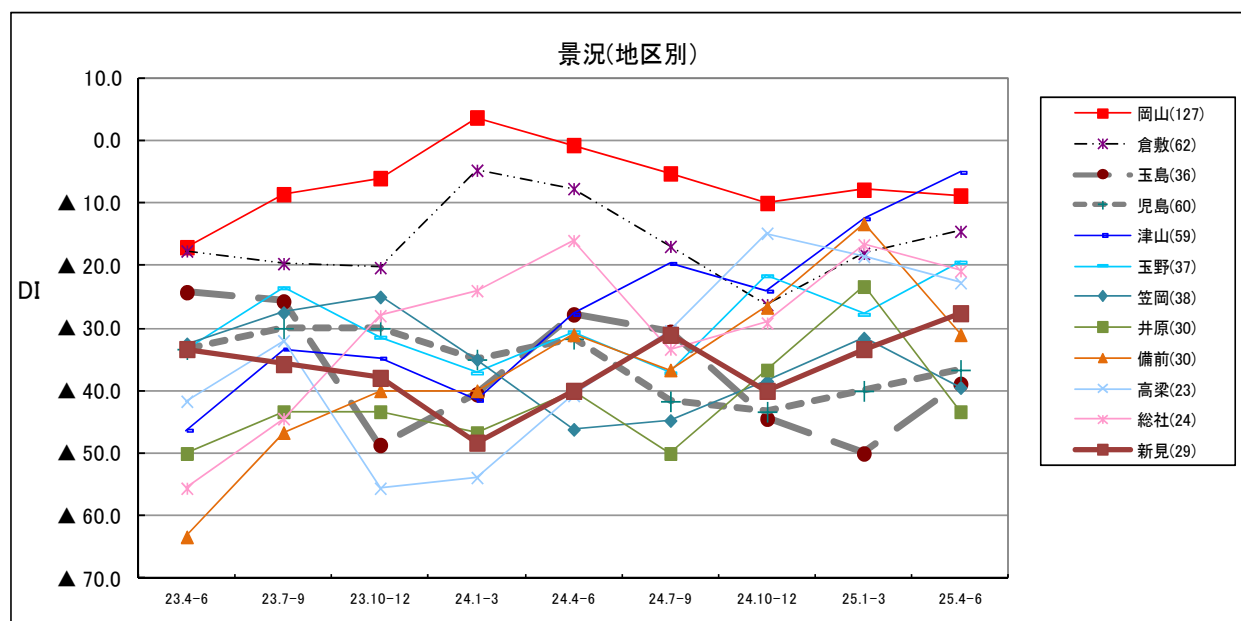
景況		23.4-6	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6
<b>製造業総合</b>	<b>194</b>	▲ 27.5	▲ 16.6	▲ 21.5	▲ 17.9	▲ 17.5	▲ 22.2	▲ 25.0	▲ 22.7	▲ <b>23.6</b>
食料品	32	▲ 38.7	▲ 16.1	▲ 25.8	▲ 19.4	▲ 18.4	▲ 22.6	▲ 40.0	▲ 34.4	▲ <b>28.6</b>
繊維関連	34	0.0	▲ 11.1	▲ 14.3	▲ 14.7	▲ 20.0	▲ 25.7	▲ 31.4	▲ 23.5	▲ <b>26.5</b>
紙・印刷・出版	20	▲ 38.1	▲ 40.9	▲ 40.9	▲ 27.3	▲ 25.0	▲ 19.0	▲ 31.6	▲ 40.0	▲ <b>33.3</b>
機械金属	30	▲ 12.1	6.3	▲ 19.4	3.1	▲ 11.4	▲ 16.1	0.0	0.0	▲ <b>6.1</b>
電気・精密機械	13	▲ 7.7	7.7	▲ 14.3	▲ 35.7	▲ 41.7	▲ 21.4	▲ 42.9	▲ 7.7	<b>0.0</b>
鉱業・窯業・土石	11	▲ 54.5	▲ 27.3	▲ 33.3	▲ 33.3	▲ 20.0	▲ 18.2	▲ 33.3	▲ 18.2	<b>0.0</b>
輸送用機械器具	15	▲ 60.0	▲ 50.0	▲ 35.7	▲ 50.0	▲ 38.5	▲ 60.0	▲ 55.0	▲ 26.7	▲ <b>60.0</b>
その他	39	▲ 38.2	▲ 20.6	▲ 6.3	▲ 8.1	0.0	▲ 11.1	6.1	▲ 25.6	▲ <b>28.2</b>



## <参考>地区別

倉敷、玉島、児島、津山、玉野、新見ではマイナス幅が縮小した。しかし、岡山、笠岡、井原、備前、高梁、総社ではマイナス幅が拡大した。

景況(地区別)	23.4-6	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6
岡山(127)	▲ 17.1	▲ 8.6	▲ 6.0	3.7	▲ 0.7	▲ 5.3	▲ 10.0	▲ 7.9	▲ 8.8
倉敷(62)	▲ 17.6	▲ 19.7	▲ 20.3	▲ 4.8	▲ 7.7	▲ 16.9	▲ 26.2	▲ 18.0	▲ 14.5
玉島(36)	▲ 24.2	▲ 25.7	▲ 48.6	▲ 40.5	▲ 27.8	▲ 30.6	▲ 44.4	▲ 50.0	▲ 38.9
児島(60)	▲ 33.3	▲ 30.0	▲ 30.0	▲ 35.0	▲ 31.7	▲ 41.7	▲ 43.3	▲ 40.0	▲ 36.7
津山(59)	▲ 46.3	▲ 33.3	▲ 34.8	▲ 41.5	▲ 27.8	▲ 19.6	▲ 24.1	▲ 12.5	▲ 5.1
玉野(37)	▲ 33.3	▲ 23.5	▲ 31.4	▲ 37.1	▲ 30.6	▲ 37.1	▲ 21.6	▲ 27.8	▲ 19.4
笠岡(38)	▲ 32.5	▲ 27.5	▲ 25.0	▲ 35.0	▲ 46.2	▲ 44.7	▲ 38.5	▲ 31.6	▲ 39.5
井原(30)	▲ 50.0	▲ 43.3	▲ 43.3	▲ 46.7	▲ 40.0	▲ 50.0	▲ 36.7	▲ 23.3	▲ 43.3
備前(30)	▲ 63.3	▲ 46.7	▲ 40.0	▲ 40.0	▲ 31.0	▲ 36.7	▲ 26.7	▲ 13.3	▲ 31.0
高梁(23)	▲ 41.7	▲ 32.0	▲ 55.6	▲ 53.8	▲ 40.7	▲ 30.4	▲ 14.8	▲ 18.5	▲ 22.7
総社(24)	▲ 55.6	▲ 44.4	▲ 28.0	▲ 24.0	▲ 16.0	▲ 33.3	▲ 29.2	▲ 16.7	▲ 20.8
新見(29)	▲ 33.3	▲ 35.7	▲ 37.9	▲ 48.3	▲ 40.0	▲ 31.0	▲ 40.0	▲ 33.3	▲ 27.6



## 2. 生産額・売上額

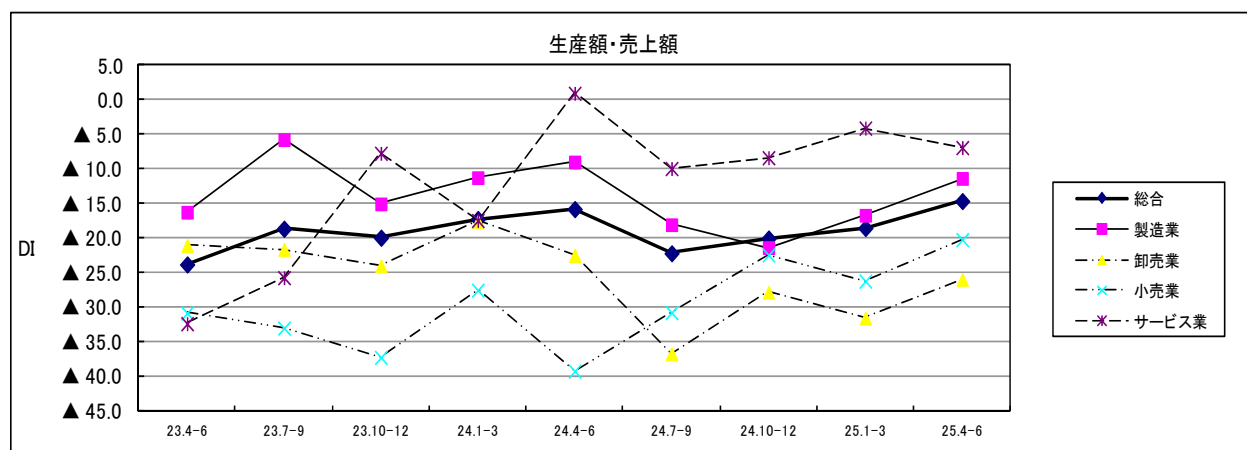
### (1) 全体

総合D I（増加－減少）は▲14.6と1～3月期に比べ3.9ポイントマイナス幅が縮小した。

業種別では、製造業、卸売業、小売業でマイナス幅が縮小したが、サービス業でマイナス幅が拡大した。

平成25年7～9月期の先行き見通し総合D Iは▲9.4（前回▲10.0）となり、マイナス幅が縮小する見通し。

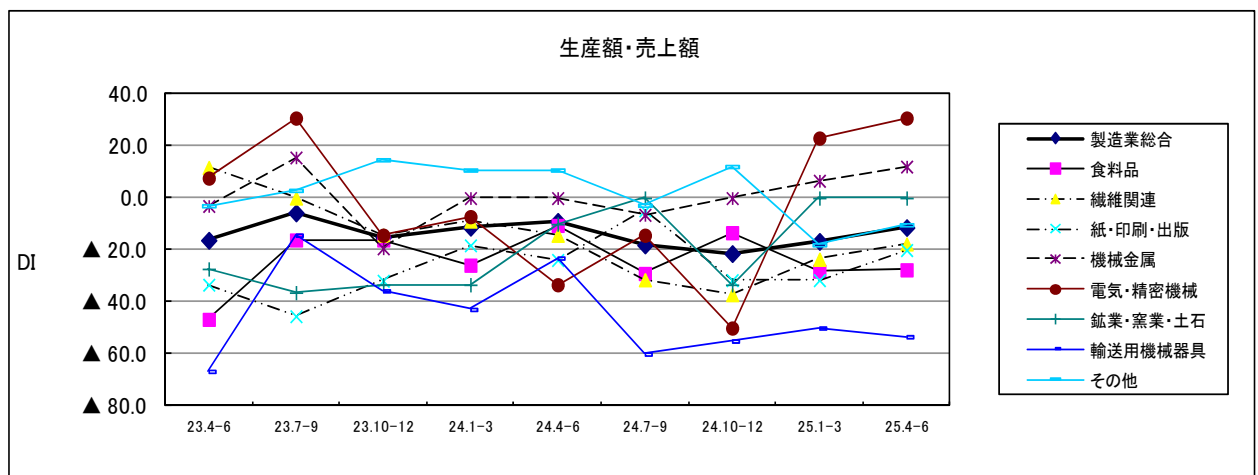
生産額・売上額	23.4-6	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6
総合	▲23.8	▲18.6	▲19.9	▲17.2	▲15.8	▲22.2	▲20.0	▲18.5	▲14.6
製造業	▲16.2	▲5.7	▲15.0	▲11.2	▲9.0	▲18.0	▲21.4	▲16.7	▲11.3
卸売業	▲21.1	▲21.6	▲24.0	▲17.6	▲22.5	▲36.7	▲27.8	▲31.6	▲26.0
小売業	▲30.8	▲33.0	▲37.3	▲27.5	▲39.3	▲30.8	▲22.4	▲26.2	▲20.2
サービス業	▲32.4	▲25.7	▲7.7	▲17.4	1.0	▲9.9	▲8.3	▲4.0	▲6.9



## (2) 製造業の内訳

機械金属、電気・精密機械ではプラス幅が拡大、食料品、繊維関連、紙・印刷・出版、その他ではマイナス幅を縮小、鉱業・窯業・土石ではプラスマイナスゼロで横ばいであった。しかし、輸送用機械器具でマイナス幅を拡大させた。

生産額・売上額	23.4-6	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6
<b>製造業総合</b>	▲ 16.2	▲ 5.7	▲ 15.0	▲ 11.2	▲ 9.0	▲ 18.0	▲ 21.4	▲ 16.7	▲ 11.3
食料品	▲ 46.7	▲ 16.1	▲ 16.1	▲ 25.8	▲ 10.5	▲ 29.0	▲ 13.3	▲ 28.1	▲ 27.6
繊維関連	11.8	0.0	▲ 14.3	▲ 8.8	▲ 14.3	▲ 31.4	▲ 37.1	▲ 23.5	▲ 17.6
紙・印刷・出版	▲ 33.3	▲ 45.5	▲ 31.8	▲ 18.2	▲ 23.8	▲ 4.8	▲ 31.6	▲ 31.6	▲ 20.0
機械金属	▲ 3.0	15.6	▲ 19.4	0.0	0.0	▲ 6.5	0.0	6.7	12.1
電気・精密機械	7.7	30.8	▲ 14.3	▲ 7.1	▲ 33.3	▲ 14.3	▲ 50.0	23.1	30.8
鉱業・窯業・土石	▲ 27.3	▲ 36.4	▲ 33.3	▲ 33.3	▲ 10.0	0.0	▲ 33.3	0.0	0.0
輸送用機械器具	▲ 66.7	▲ 14.3	▲ 35.7	▲ 42.9	▲ 23.1	▲ 60.0	▲ 55.0	▲ 50.0	▲ 53.3
その他	▲ 2.9	2.9	14.7	10.8	10.8	▲ 2.8	12.1	▲ 17.9	▲ 10.3



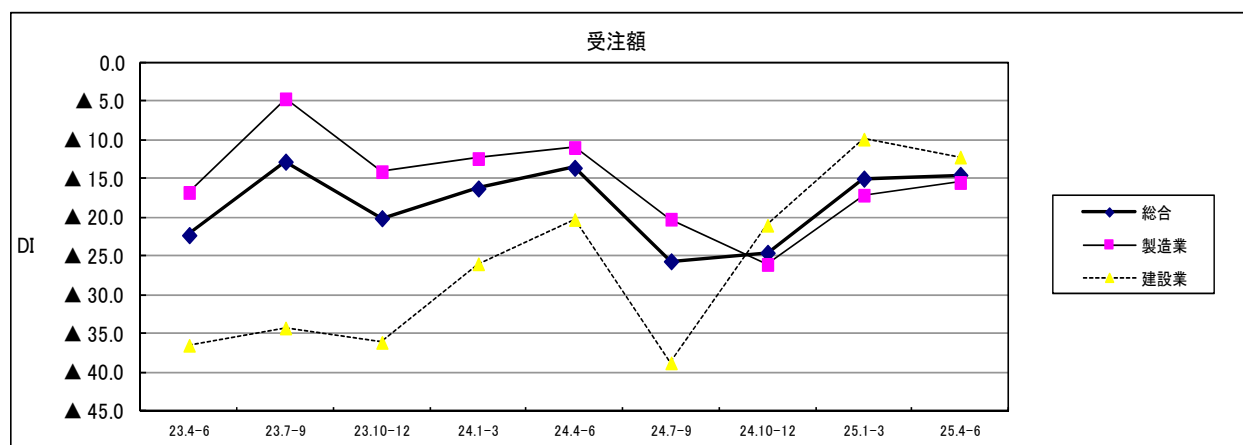
### 3. 受注額

#### (1) 全体

総合DI（増加－減少）は▲14.5と1～3月期に比べ0.5ポイントマイナス幅が縮小した。  
業種別では、製造業でマイナス幅が縮小した。しかし、建設業でマイナス幅が拡大した。

平成25年7～9月期の先行き見通し総合DIは▲6.2（前回▲8.7）となり、マイナス幅が縮小する見通し。

受注額	23.4-6	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6
総合	▲ 22.3	▲ 12.8	▲ 20.1	▲ 16.2	▲ 13.6	▲ 25.6	▲ 24.5	▲ 15.0	▲ 14.5
製造業	▲ 16.8	▲ 4.7	▲ 14.1	▲ 12.4	▲ 10.9	▲ 20.2	▲ 26.0	▲ 17.1	▲ 15.5
建設業	▲ 36.5	▲ 34.2	▲ 36.1	▲ 26.0	▲ 20.3	▲ 38.8	▲ 21.0	▲ 9.9	▲ 12.2

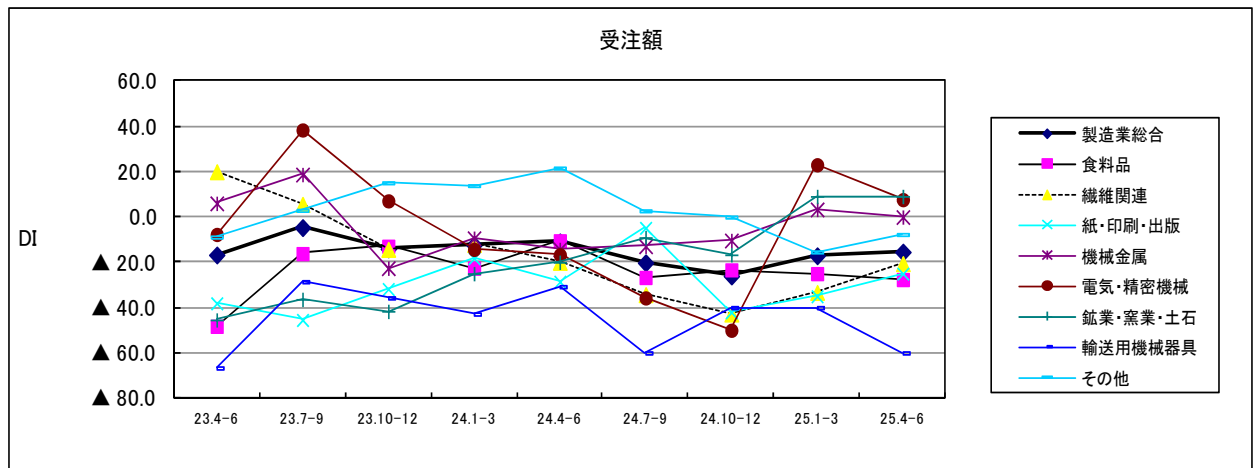




## (2) 製造業の内訳

繊維関連、紙・印刷・出版、その他ではマイナス幅を縮小、鉱業・窯業・土石ではプラスで横ばいであった。しかし、電気・精密機械ではプラス幅が縮小、機械金属ではプラスからプラスマイナスゼロへ転換、食料品、輸送用機械器具ではマイナス幅を拡大させた。

受注額	23.4-6	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6
製造業総合	▲ 16.8	▲ 4.7	▲ 14.1	▲ 12.4	▲ 10.9	▲ 20.2	▲ 26.0	▲ 17.1	▲ 15.5
食料品	▲ 48.3	▲ 16.1	▲ 12.9	▲ 22.6	▲ 10.5	▲ 26.7	▲ 23.3	▲ 25.0	▲ 27.6
繊維関連	20.0	5.6	▲ 14.3	▲ 12.1	▲ 20.0	▲ 34.3	▲ 42.9	▲ 33.3	▲ 20.6
紙・印刷・出版	▲ 38.1	▲ 45.5	▲ 31.8	▲ 18.2	▲ 28.6	▲ 4.8	▲ 42.1	▲ 35.0	▲ 25.0
機械金属	6.1	18.8	▲ 22.6	▲ 9.4	▲ 14.3	▲ 12.9	▲ 10.3	3.3	0.0
電気・精密機械	▲ 7.7	38.5	7.1	▲ 14.3	▲ 16.7	▲ 35.7	▲ 50.0	23.1	7.7
鉱業・窯業・土石	▲ 45.5	▲ 36.4	▲ 41.7	▲ 25.0	▲ 20.0	▲ 9.1	▲ 16.7	9.1	9.1
輸送用機械器具	▲ 66.7	▲ 28.6	▲ 35.7	▲ 42.9	▲ 30.8	▲ 60.0	▲ 40.0	▲ 40.0	▲ 60.0
その他	▲ 8.8	2.9	15.2	13.9	21.6	2.8	0.0	▲ 15.4	▲ 7.7



## 4. 原材料・商品仕入価格

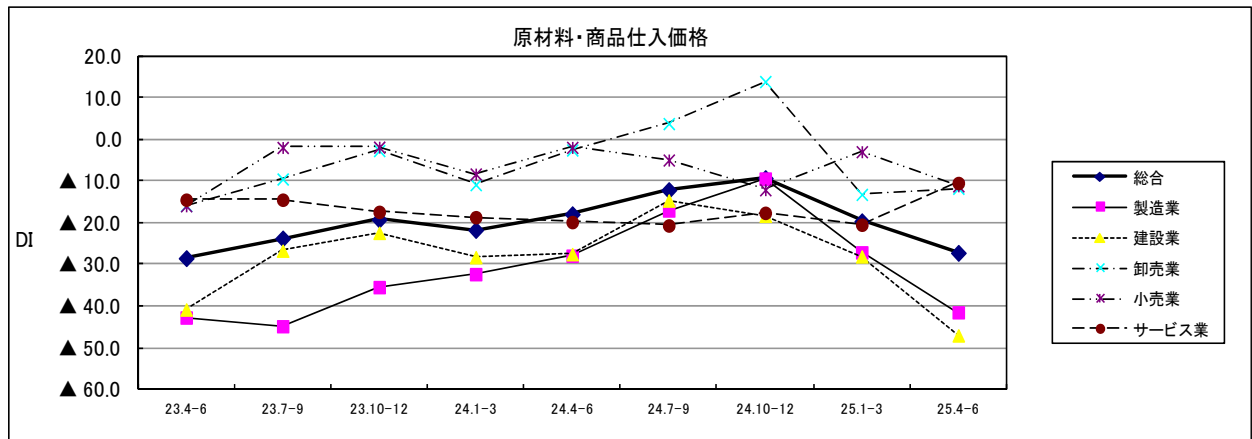
### (1) 全体

総合DI（下降－上昇）は▲27.2と1～3月期に比べ7.6ポイントマイナス幅が拡大した。

業種別では、卸売業、サービス業でマイナス幅が縮小したが、製造業、建設業、小売業でマイナス幅を拡大させた。

平成25年7～9月期の先行き見通し総合DIは▲33.0（前回▲30.5）となり、マイナス幅が拡大する見通し。

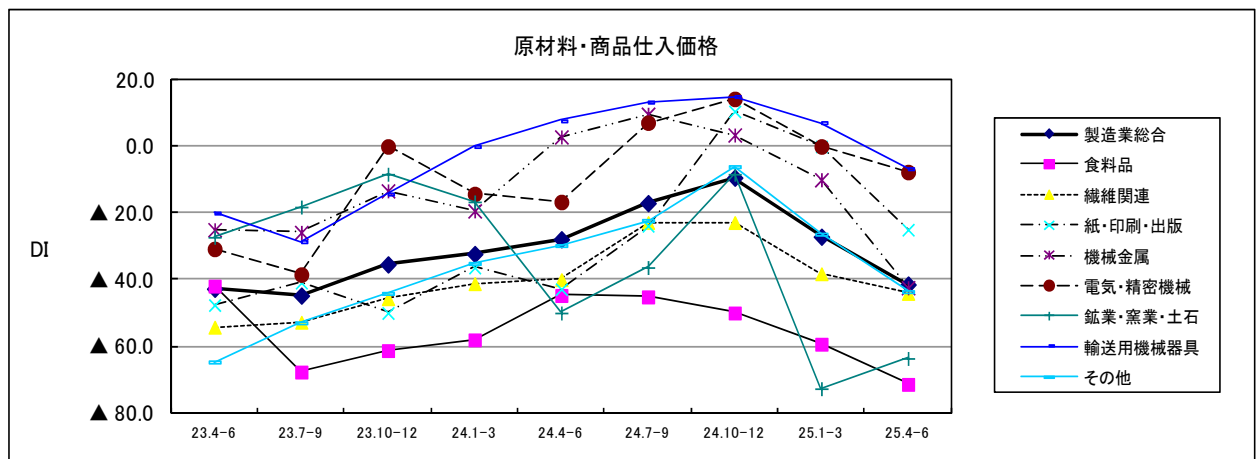
原材料・商品仕入価格	23.4-6	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6
総合	▲28.5	▲23.7	▲19.2	▲21.7	▲17.9	▲12.1	▲9.2	▲19.6	▲27.2
製造業	▲42.7	▲44.8	▲35.4	▲32.3	▲27.9	▲17.0	▲9.4	▲27.1	▲41.5
建設業	▲40.8	▲26.7	▲22.4	▲28.2	▲27.5	▲14.6	▲18.3	▲28.0	▲47.0
卸売業	▲15.8	▲9.5	▲2.6	▲10.8	▲2.5	3.8	13.9	▲13.2	▲11.7
小売業	▲15.9	▲1.9	▲1.8	▲8.3	▲1.9	▲4.9	▲12.0	▲2.9	▲11.1
サービス業	▲14.4	▲14.4	▲17.3	▲18.6	▲19.8	▲20.6	▲17.6	▲20.4	▲10.4



## (2) 製造業の内訳

鉱業・窯業・土石ではマイナス幅が縮小した。しかし、輸送用機械器具ではプラスからマイナスへ転換、紙・印刷・出版、電気・精密機械ではプラスマイナスゼロからマイナスへ転換、食料品、繊維関連、機械金属、その他ではマイナス幅を拡大させた。

原材料・商品仕入価格	23.4-6	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6
<b>製造業総合</b>	▲ 42.7	▲ 44.8	▲ 35.4	▲ 32.3	▲ 27.9	▲ 17.0	▲ 9.4	▲ 27.1	▲ <b>41.5</b>
食料品	▲ 41.9	▲ 67.7	▲ 61.3	▲ 58.1	▲ 44.7	▲ 45.2	▲ 50.0	▲ 59.4	▲ <b>71.4</b>
繊維関連	▲ 54.3	▲ 52.8	▲ 45.7	▲ 41.2	▲ 40.0	▲ 22.9	▲ 22.9	▲ 38.2	▲ <b>44.1</b>
紙・印刷・出版	▲ 47.6	▲ 40.9	▲ 50.0	▲ 36.4	▲ 42.9	▲ 23.8	10.5	0.0	▲ <b>25.0</b>
機械金属	▲ 25.0	▲ 25.8	▲ 13.3	▲ 19.4	2.9	9.7	3.4	▲ 10.0	▲ <b>42.4</b>
電気・精密機械	▲ 30.8	▲ 38.5	0.0	▲ 14.3	▲ 16.7	7.1	14.3	0.0	▲ <b>7.7</b>
鉱業・窯業・土石	▲ 27.3	▲ 18.2	▲ 8.3	▲ 16.7	▲ 50.0	▲ 36.4	▲ 8.3	▲ 72.7	▲ <b>63.6</b>
輸送用機械器具	▲ 20.0	▲ 28.6	▲ 14.3	0.0	7.7	13.3	15.0	7.1	▲ <b>6.7</b>
その他	▲ 64.7	▲ 52.9	▲ 44.1	▲ 35.1	▲ 29.7	▲ 22.2	▲ 6.1	▲ 26.3	▲ <b>43.6</b>



## 5. 製品・商品販売価格

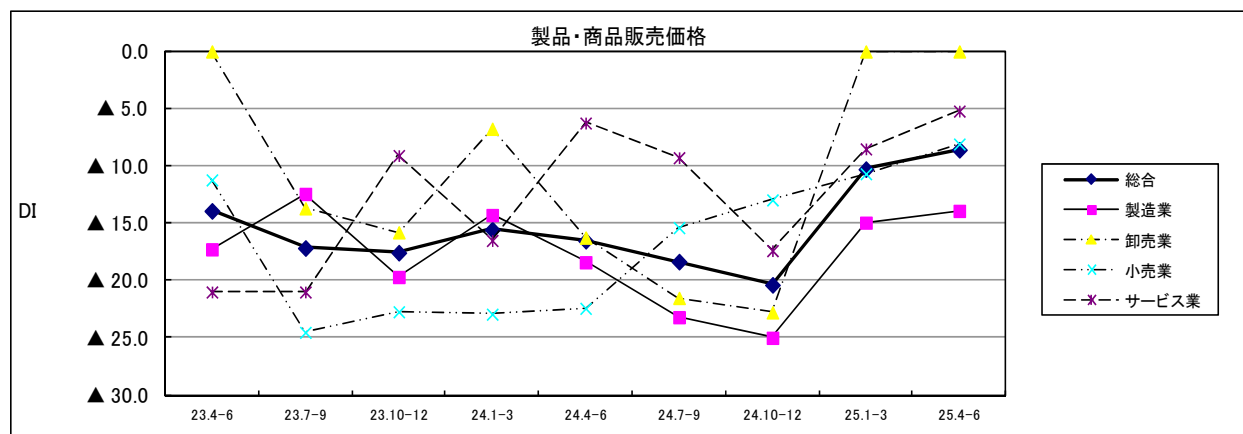
### (1) 全体

総合D I（上昇＝下降）は▲8.6と1～3月期に比べ1.7ポイントマイナス幅が縮小した。

業種別では、製造業、小売業、サービス業でマイナス幅が縮小し、卸売業ではプラスマイナスゼロで横ばいであった。

平成25年7～9月期の先行き見通し総合D Iは▲4.8（前回▲4.8）となり、マイナスで横ばいの見通し。

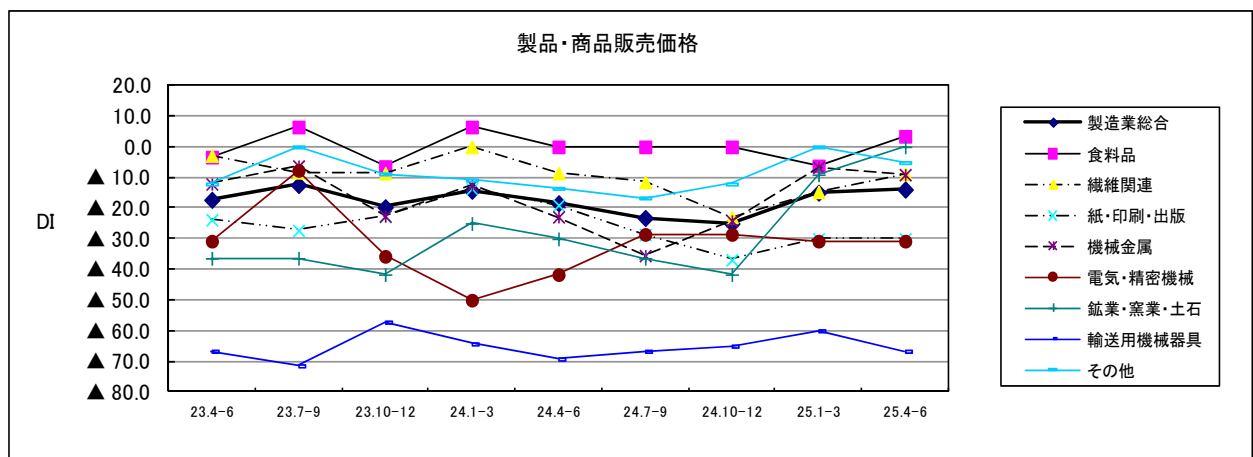
製品・商品販売価格	23.4-6	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6
総合	▲13.9	▲17.2	▲17.6	▲15.6	▲16.5	▲18.4	▲20.4	▲10.3	▲8.6
製造業	▲17.3	▲12.4	▲19.7	▲14.3	▲18.4	▲23.2	▲25.0	▲14.9	▲13.9
卸売業	0.0	▲13.7	▲15.8	▲6.8	▲16.3	▲21.5	▲22.8	0.0	0.0
小売業	▲11.2	▲24.5	▲22.7	▲22.9	▲22.4	▲15.4	▲13.0	▲10.7	▲8.1
サービス業	▲21.0	▲21.0	▲9.1	▲16.5	▲6.3	▲9.3	▲17.4	▲8.5	▲5.2



## (2) 製造業の内訳

食料品ではマイナスからプラスへ転換、鉱業・窯業・土石ではマイナスからプラスマイナスゼロへ転換、繊維関連ではマイナス幅が縮小、紙・印刷・出版、電気・精密機械ではマイナスで横ばいであった。しかし、その他ではプラスマイナスゼロからマイナスへ転換、機械金属、輸送用機械器具ではマイナス幅を拡大させた。

製品・商品販売価格	23.4-6	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6
<b>製造業総合</b>	▲ 17.3	▲ 12.4	▲ 19.7	▲ 14.3	▲ 18.4	▲ 23.2	▲ 25.0	▲ 14.9	▲ 13.9
食料品	▲ 3.3	6.5	▲ 6.5	6.5	0.0	0.0	0.0	▲ 6.3	3.4
繊維関連	▲ 2.9	▲ 8.3	▲ 8.6	0.0	▲ 8.6	▲ 11.4	▲ 22.9	▲ 14.7	▲ 8.8
紙・印刷・出版	▲ 23.8	▲ 27.3	▲ 22.7	▲ 13.6	▲ 19.0	▲ 28.6	▲ 36.8	▲ 30.0	▲ 30.0
機械金属	▲ 12.1	▲ 6.3	▲ 22.6	▲ 12.5	▲ 22.9	▲ 35.5	▲ 24.1	▲ 6.7	▲ 9.1
電気・精密機械	▲ 30.8	▲ 7.7	▲ 35.7	▲ 50.0	▲ 41.7	▲ 28.6	▲ 28.6	▲ 30.8	▲ 30.8
鉱業・窯業・土石	▲ 36.4	▲ 36.4	▲ 41.7	▲ 25.0	▲ 30.0	▲ 36.4	▲ 41.7	▲ 9.1	0.0
輸送用機械器具	▲ 66.7	▲ 71.4	▲ 57.1	▲ 64.3	▲ 69.2	▲ 66.7	▲ 65.0	▲ 60.0	▲ 66.7
その他	▲ 12.1	0.0	▲ 8.8	▲ 10.8	▲ 13.5	▲ 16.7	▲ 12.1	0.0	▲ 5.1



## 6. 製品在庫・商品在庫

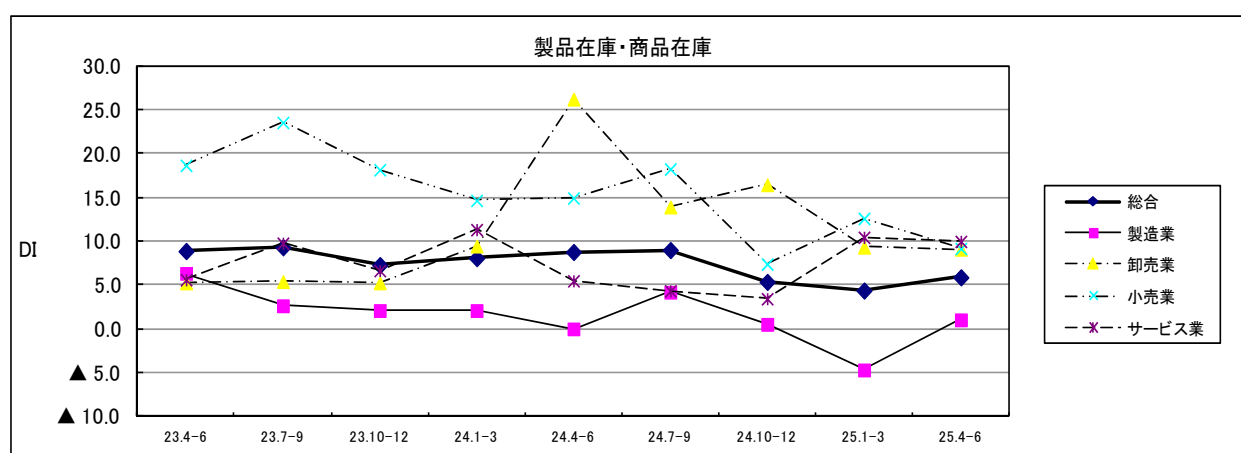
### (1) 全体

総合DI（減少→増加）は5.9と1～3月期に比べ1.5ポイントプラス幅が拡大した。

業種別では、製造業でマイナスからプラスへ転換したが、卸売業、小売業、サービス業ではプラス幅が縮小した。

平成25年7～9月期の先行き見通し総合DIは4.8（前回6.8）となり、プラス幅が縮小する見通し。

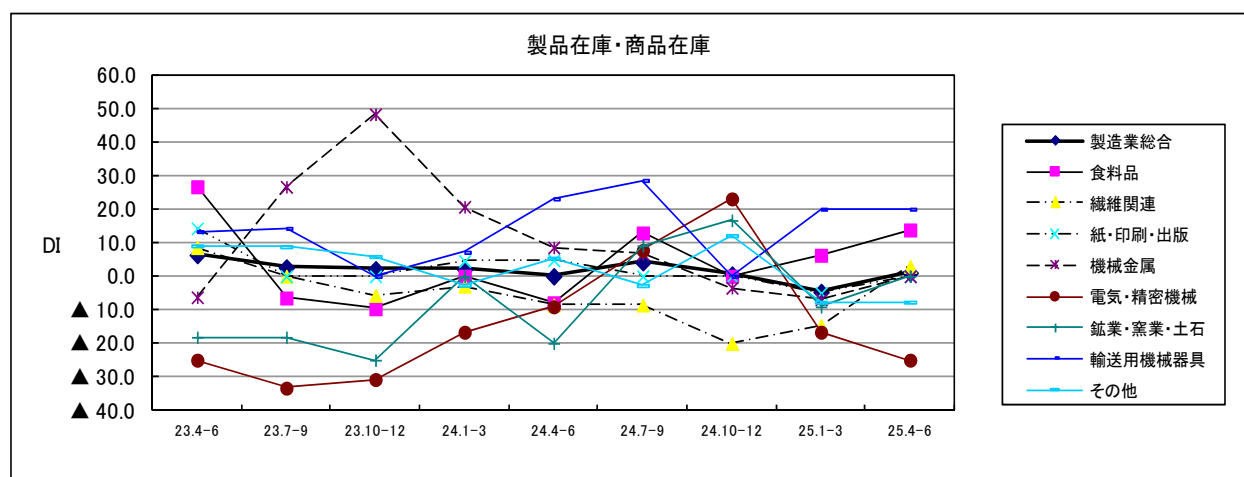
製品在庫・商品在庫	23.4-6	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6
総合	8.9	9.3	7.3	8.1	8.8	9.0	5.4	4.4	5.9
製造業	6.3	2.6	2.1	2.1	0.0	4.2	0.5	▲ 4.7	1.0
卸売業	5.3	5.4	5.3	9.5	26.3	13.9	16.5	9.3	9.1
小売業	18.7	23.6	18.2	14.7	15.0	18.3	7.4	12.6	9.2
サービス業	5.6	9.8	6.7	11.3	5.5	4.3	3.4	10.5	10.0



## (2) 製造業の内訳

食料品ではプラス幅が拡大、繊維関連ではマイナスからプラスへ転換、紙・印刷・出版、機械金属、鉱業・窯業・土石ではマイナスからプラスマイナスゼロへ転換、輸送用機械器具ではプラスで横ばい、その他ではマイナスで横ばいであった。しかし、電気・精密機械ではマイナス幅が拡大した。

製品在庫・商品在庫	23.4-6	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6
<b>製造業総合</b>	6.3	2.6	2.1	2.1	0.0	4.2	0.5	▲ 4.7	<b>1.0</b>
食料品	26.7	▲ 6.5	▲ 9.7	0.0	▲ 7.9	12.9	0.0	6.3	<b>13.8</b>
繊維関連	8.6	0.0	▲ 5.7	▲ 2.9	▲ 8.6	▲ 8.6	▲ 20.0	▲ 14.7	<b>2.9</b>
紙・印刷・出版	14.3	0.0	0.0	4.5	4.8	0.0	0.0	▲ 5.0	<b>0.0</b>
機械金属	▲ 6.3	26.7	48.3	20.7	8.6	6.7	▲ 3.4	▲ 6.9	<b>0.0</b>
電気・精密機械	▲ 25.0	▲ 33.3	▲ 30.8	▲ 16.7	▲ 9.1	7.7	23.1	▲ 16.7	▲ <b>25.0</b>
鉱業・窯業・土石	▲ 18.2	▲ 18.2	▲ 25.0	0.0	▲ 20.0	9.1	16.7	▲ 9.1	<b>0.0</b>
輸送用機械器具	13.3	14.3	0.0	7.1	23.1	28.6	0.0	20.0	<b>20.0</b>
その他	9.1	8.8	5.9	▲ 2.7	5.4	▲ 2.8	12.1	▲ 7.7	▲ <b>7.7</b>



## 7. 資金繰り

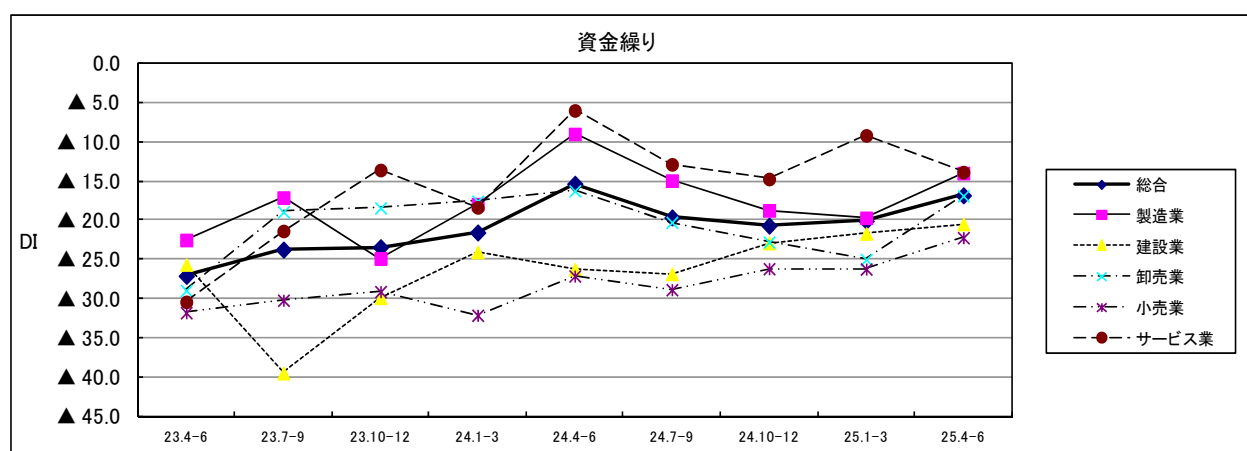
### (1) 全体

総合DI（好転—悪化）は▲16.8と1～3月期に比べ3.3ポイントマイナス幅が縮小した。

業種別では、製造業、建設業、卸売業、小売業でマイナス幅が縮小したが、サービス業でマイナス幅が拡大した。

平成25年7～9月期の先行き見通し総合DIは▲17.4（前回▲17.6）となり、マイナス幅が縮小する見通し。

資金繰り	23.4-6	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6
総合	▲27.1	▲23.7	▲23.4	▲21.6	▲15.3	▲19.6	▲20.7	▲20.1	▲16.8
製造業	▲22.5	▲17.1	▲24.9	▲17.9	▲9.0	▲14.9	▲18.8	▲19.7	▲14.0
建設業	▲25.6	▲39.5	▲29.9	▲24.1	▲26.3	▲26.8	▲22.9	▲21.7	▲20.5
卸売業	▲28.9	▲18.9	▲18.4	▲17.6	▲16.3	▲20.3	▲22.8	▲25.0	▲16.9
小売業	▲31.8	▲30.2	▲29.1	▲32.1	▲27.1	▲28.8	▲26.2	▲26.2	▲22.2
サービス業	▲30.4	▲21.4	▲13.6	▲18.3	▲6.0	▲12.9	▲14.7	▲9.2	▲13.9

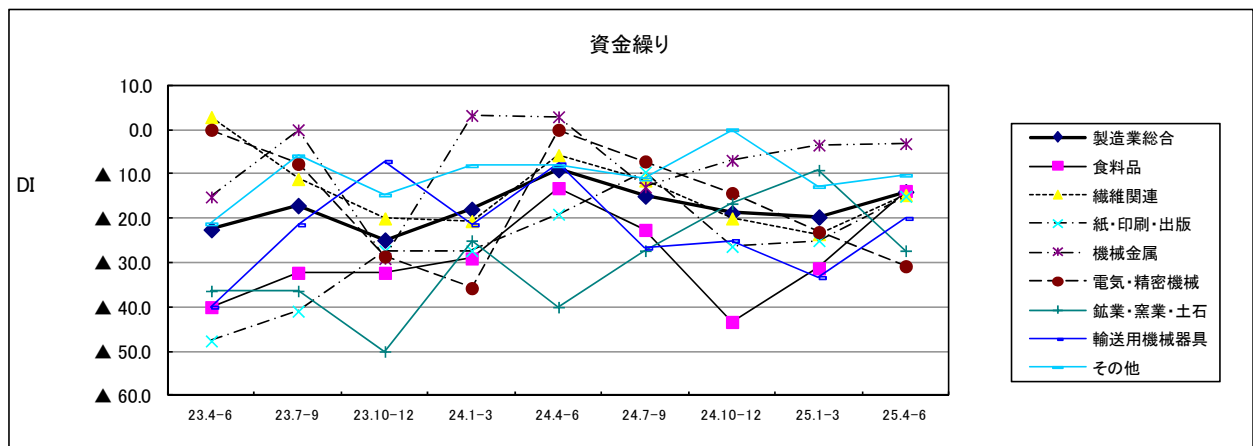




## (2) 製造業の内訳

食料品、繊維関連、紙・印刷・出版、機械金属、輸送用機械器具、その他ではマイナス幅を縮小した。しかし、電気・精密機械、鉱業・窯業・土石ではマイナス幅を拡大させた。

資金繰り	23.4-6	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6
<b>製造業総合</b>	▲ 22.5	▲ 17.1	▲ 24.9	▲ 17.9	▲ 9.0	▲ 14.9	▲ 18.8	▲ 19.7	▲ 14.0
食料品	▲ 40.0	▲ 32.3	▲ 32.3	▲ 29.0	▲ 13.2	▲ 22.6	▲ 43.3	▲ 31.3	▲ 13.8
繊維関連	2.9	▲ 11.1	▲ 20.0	▲ 20.6	▲ 5.7	▲ 11.4	▲ 20.0	▲ 23.5	▲ 14.7
紙・印刷・出版	▲ 47.6	▲ 40.9	▲ 27.3	▲ 27.3	▲ 19.0	▲ 9.5	▲ 26.3	▲ 25.0	▲ 15.0
機械金属	▲ 15.2	0.0	▲ 29.0	3.2	2.9	▲ 12.9	▲ 6.9	▲ 3.4	▲ 3.1
電気・精密機械	0.0	▲ 7.7	▲ 28.6	▲ 35.7	0.0	▲ 7.1	▲ 14.3	▲ 23.1	▲ 30.8
鉱業・窯業・土石	▲ 36.4	▲ 36.4	▲ 50.0	▲ 25.0	▲ 40.0	▲ 27.3	▲ 16.7	▲ 9.1	▲ 27.3
輸送用機械器具	▲ 40.0	▲ 21.4	▲ 7.1	▲ 21.4	▲ 7.7	▲ 26.7	▲ 25.0	▲ 33.3	▲ 20.0
その他	▲ 21.2	▲ 5.9	▲ 14.7	▲ 8.1	▲ 8.1	▲ 11.1	0.0	▲ 12.8	▲ 10.3



## 8. 採算（収益）

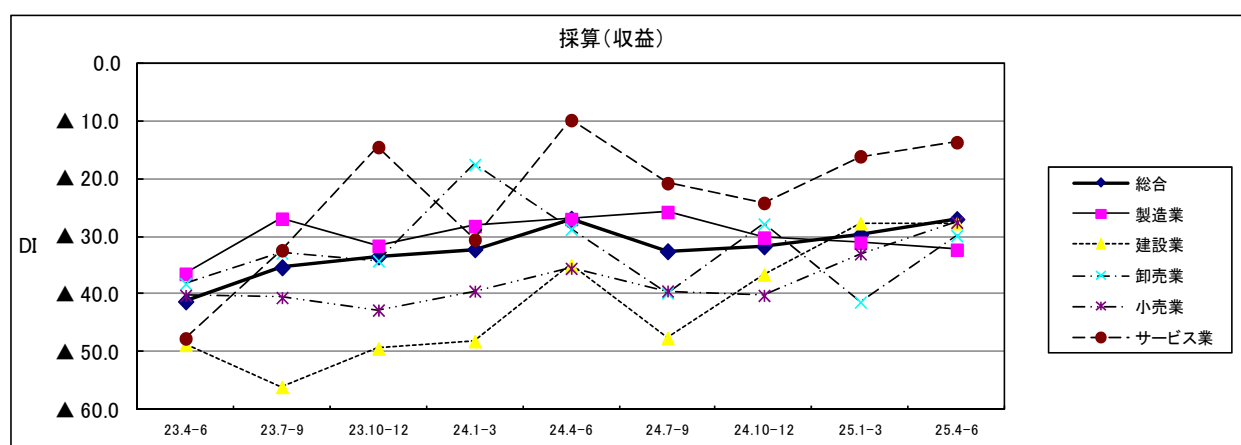
### (1) 全体

総合DI（好転－悪化）は▲27.0と1～3月期に比べ2.7ポイントマイナス幅が縮小した。

業種別では、卸売業、小売業、サービス業でマイナス幅が縮小、建設業ではマイナスで横ばいであったが、製造業でマイナス幅が拡大した。

平成25年7～9月期の先行き見通し総合DIは▲24.6（前回▲24.8）となり、マイナス幅が縮小する見通し。

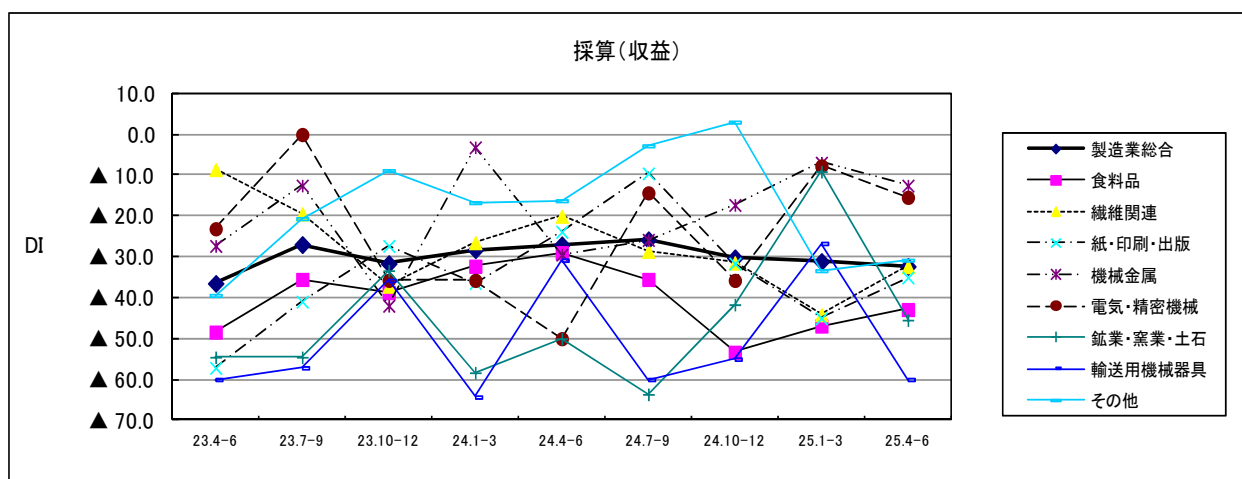
採算(収益)	23.4-6	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6
総合	▲41.2	▲35.3	▲33.5	▲32.2	▲26.9	▲32.6	▲31.7	▲29.7	▲27.0
製造業	▲36.5	▲26.9	▲31.6	▲28.2	▲27.0	▲25.8	▲30.2	▲31.1	▲32.3
建設業	▲48.7	▲56.0	▲49.4	▲48.1	▲35.0	▲47.6	▲36.6	▲27.7	▲27.7
卸売業	▲38.2	▲32.9	▲34.2	▲17.6	▲28.8	▲39.7	▲27.8	▲41.3	▲29.9
小売業	▲40.2	▲40.6	▲42.7	▲39.4	▲35.5	▲39.4	▲40.2	▲33.0	▲27.6
サービス業	▲47.6	▲32.4	▲14.6	▲30.6	▲9.9	▲20.8	▲24.2	▲16.2	▲13.7



## (2) 製造業の内訳

食料品、繊維関連、紙・印刷・出版、その他ではマイナス幅を縮小した。しかし、機械金属、電気・精密機械、鉱業・窯業・土石、輸送用機械器具ではマイナス幅を拡大させた。

採算(収益)	23.4-6	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6
<b>製造業総合</b>	▲ 36.5	▲ 26.9	▲ 31.6	▲ 28.2	▲ 27.0	▲ 25.8	▲ 30.2	▲ 31.1	▲ <b>32.3</b>
食料品	▲ 48.4	▲ 35.5	▲ 38.7	▲ 32.3	▲ 28.9	▲ 35.5	▲ 53.3	▲ 46.9	▲ <b>42.9</b>
繊維関連	▲ 8.6	▲ 19.4	▲ 37.1	▲ 26.5	▲ 20.0	▲ 28.6	▲ 31.4	▲ 44.1	▲ <b>32.4</b>
紙・印刷・出版	▲ 57.1	▲ 40.9	▲ 27.3	▲ 36.4	▲ 23.8	▲ 9.5	▲ 31.6	▲ 45.0	▲ <b>35.0</b>
機械金属	▲ 27.3	▲ 12.5	▲ 41.9	▲ 3.1	▲ 29.4	▲ 25.8	▲ 17.2	▲ 6.9	▲ <b>12.5</b>
電気・精密機械	▲ 23.1	0.0	▲ 35.7	▲ 35.7	▲ 50.0	▲ 14.3	▲ 35.7	▲ 7.7	▲ <b>15.4</b>
鉱業・窯業・土石	▲ 54.5	▲ 54.5	▲ 33.3	▲ 58.3	▲ 50.0	▲ 63.6	▲ 41.7	▲ 9.1	▲ <b>45.5</b>
輸送用機械器具	▲ 60.0	▲ 57.1	▲ 35.7	▲ 64.3	▲ 30.8	▲ 60.0	▲ 55.0	▲ 26.7	▲ <b>60.0</b>
その他	▲ 39.4	▲ 20.6	▲ 8.8	▲ 16.7	▲ 16.2	▲ 2.8	3.0	▲ 33.3	▲ <b>30.8</b>



## 9. 従業員数（常用）

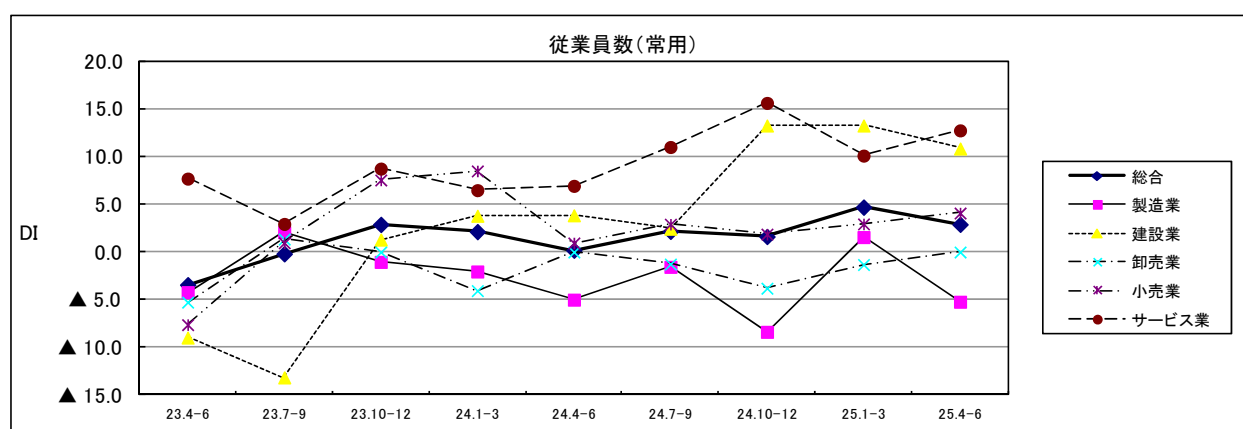
### (1) 全体

総合D I（不足－過剰）は2.9と1～3月期に比べ1.8ポイント減少し、プラス幅が縮小した。

業種別では、小売業、サービス業でプラス幅が拡大、卸売業でマイナスからプラスマイナスゼロへ転換した。しかし、建設業でプラス幅が縮小、製造業でプラスからマイナスへ転換した。

平成25年7～9月期の先行き見通し総合D Iは▲1.6（前回▲0.9）となり、マイナス幅が拡大する見通し。

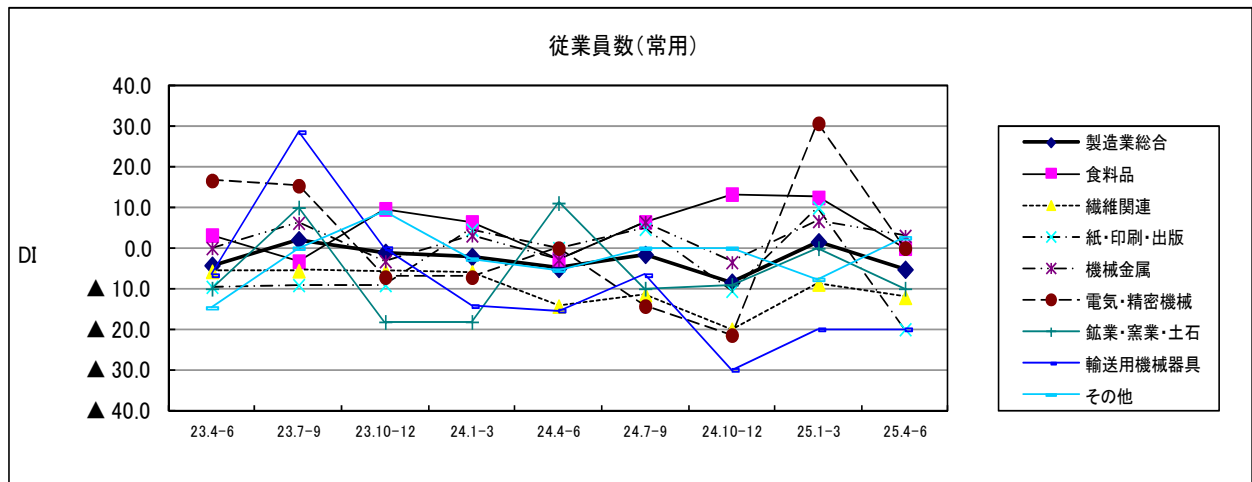
従業員数(常用)	23.4-6	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6
総合	▲ 3.4	▲ 0.2	2.9	2.1	0.2	2.2	1.6	4.7	<b>2.9</b>
製造業	▲ 4.2	2.1	▲ 1.0	▲ 2.1	▲ 5.0	▲ 1.6	▲ 8.4	1.6	▲ <b>5.2</b>
建設業	▲ 9.0	▲ 13.2	1.3	3.8	3.8	2.4	13.3	13.3	<b>10.8</b>
卸売業	▲ 5.3	1.4	0.0	▲ 4.1	0.0	▲ 1.3	▲ 3.8	▲ 1.3	<b>0.0</b>
小売業	▲ 7.6	1.0	7.5	8.5	0.9	2.9	1.9	2.9	<b>4.1</b>
サービス業	7.7	2.9	8.7	6.5	6.9	11.0	15.6	10.1	<b>12.7</b>



## (2) 製造業の内訳

その他ではマイナスからプラスへ転換、輸送用機械器具ではマイナスで横ばいであった。しかし、機械金属ではプラス幅が縮小、食料品、電気・精密機械ではプラスからプラスマイナスゼロへ転換、紙・印刷・出版ではプラスからマイナスへ転換、鉱業・窯業・土石ではプラスマイナスゼロからマイナスへ転換、繊維関連ではマイナス幅を拡大させた。

従業員数(常用)	23.4-6	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6
<b>製造業総合</b>	▲ 4.2	2.1	▲ 1.0	▲ 2.1	▲ 5.0	▲ 1.6	▲ 8.4	1.6	▲ 5.2
食料品	3.2	▲ 3.2	9.7	6.5	▲ 2.6	6.5	13.3	12.5	0.0
繊維関連	▲ 5.7	▲ 5.6	▲ 5.7	▲ 5.9	▲ 14.3	▲ 11.4	▲ 20.0	▲ 8.8	▲ 12.1
紙・印刷・出版	▲ 9.5	▲ 9.1	▲ 9.1	4.5	0.0	4.8	▲ 10.5	10.0	▲ 20.0
機械金属	0.0	6.3	▲ 3.2	3.1	▲ 2.9	6.5	▲ 3.4	6.7	3.0
電気・精密機械	16.7	15.4	▲ 7.1	▲ 7.1	0.0	▲ 14.3	▲ 21.4	30.8	0.0
鉱業・窯業・土石	▲ 10.0	10.0	▲ 18.2	▲ 18.2	11.1	▲ 10.0	▲ 9.1	0.0	▲ 10.0
輸送用機械器具	▲ 6.7	28.6	0.0	▲ 14.3	▲ 15.4	▲ 6.7	▲ 30.0	▲ 20.0	▲ 20.0
その他	▲ 14.7	0.0	8.8	▲ 2.7	▲ 5.4	0.0	0.0	▲ 7.7	2.6



## 10. 従業員数（臨時）

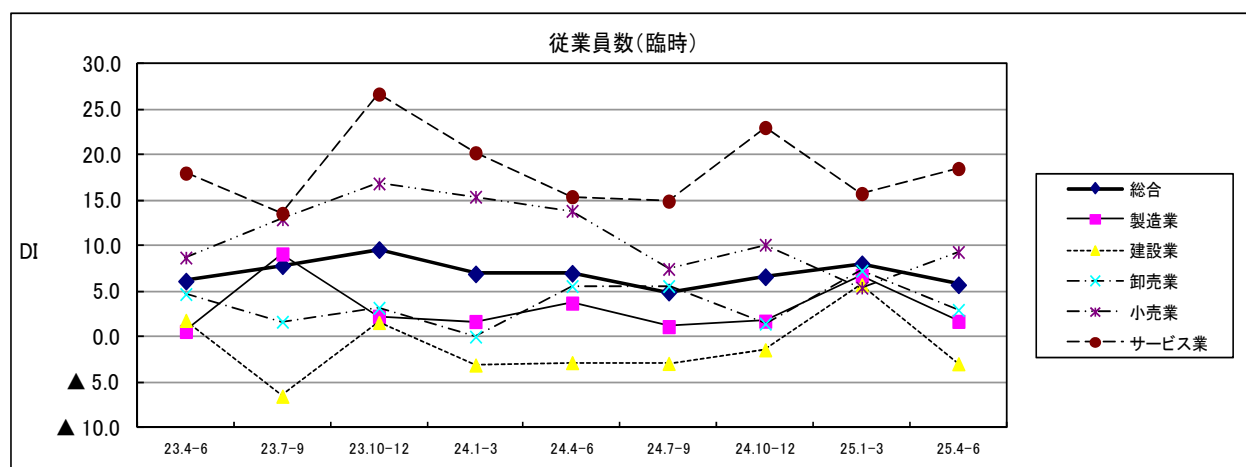
### (1) 全体

総合DI（不足－過剰）は5.7と1～3月期に比べ2.3ポイント減少し、プラス幅が縮小した。

業種別では、小売業、サービス業でプラス幅が拡大した。しかし、製造業、卸売業ではプラス幅が縮小、建設業でプラスからマイナスへ転換した。

平成25年7～9月期の先行き見通し総合DIは4.3（前回4.8）となり、プラス幅が縮小する見通し。

従業員数(臨時)	23.4-6	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6
総合	6.1	7.8	9.6	6.9	7.0	4.9	6.6	8.0	5.7
製造業	0.6	9.1	2.2	1.7	3.7	1.1	1.7	6.7	1.7
建設業	1.8	▲ 6.6	1.6	▲ 3.1	▲ 2.9	▲ 2.9	▲ 1.4	5.7	▲ 3.0
卸売業	4.7	1.6	3.2	0.0	5.6	5.6	1.4	7.2	2.9
小売業	8.7	12.9	16.8	15.4	13.8	7.4	10.1	5.4	9.3
サービス業	18.0	13.5	26.7	20.2	15.4	14.9	23.0	15.7	18.5



## (2) 製造業の内訳

繊維関連ではプラス幅を拡大、鉱業・窯業・土石ではプラスマイナスゼロで横ばいであった。しかし、食料品、機械金属、電気・精密機械ではプラス幅を縮小、その他ではプラスからプラスマイナスゼロへ転換、紙・印刷・出版ではプラスからマイナスへ転換、輸送用機械器具ではマイナス幅を拡大させた。

従業員数(臨時)	23.4-6	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6
<b>製造業総合</b>	0.6	9.1	2.2	1.7	3.7	1.1	1.7	6.7	<b>1.7</b>
食料品	▲ 17.9	13.3	9.7	6.7	5.3	3.2	10.3	6.5	<b>3.6</b>
繊維関連	27.3	18.2	3.0	18.8	6.3	3.1	3.2	9.4	<b>12.9</b>
紙・印刷・出版	▲ 5.6	▲ 16.7	▲ 5.9	0.0	10.0	0.0	▲ 11.8	12.5	▲ <b>17.6</b>
機械金属	▲ 3.4	3.3	▲ 3.3	▲ 6.7	0.0	▲ 6.7	4.2	7.1	<b>3.3</b>
電気・精密機械	25.0	25.0	0.0	▲ 7.7	0.0	0.0	7.7	25.0	<b>18.2</b>
鉱業・窯業・土石	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	<b>0.0</b>
輸送用機械器具	0.0	35.7	0.0	▲ 7.7	▲ 7.7	6.7	▲ 15.0	▲ 6.7	▲ <b>13.3</b>
その他	▲ 12.9	0.0	6.5	▲ 2.9	5.7	2.9	6.5	2.8	<b>0.0</b>

